防災情報の伝達経路

守口市 ➡（プッシュ型の情報）～市等が発信～ ➡（プル型の情報）～自ら入手～ **大阪府** **国**

- 自主防災組織 コミュニティ協議会
- 広報車
- 防災行政無線
- エリアメール 緊急速報メール
- 市SNS（Facebook, X[旧Twitter],LINE等）
- 守口市 ホームページ
- ラジオ
- テレビ（ジェイコムウエスト）
- 大阪府防災情報メール
- 大阪府 ホームページ
- 気象庁 ホームページ

市民のみなさん

「災害モード」宣言の実施について	大阪府では、広域的な大規模災害が発生もしくは迫っていることを府民や事業者等に呼びかける「災害モード宣言」の運用を開始しました。	例）強い台風の接近が見込まれる場合などに、市民に不要不急の外出を控えていただくことや、守口市から発信される避難情報等に注意するよう、事前の備えを促します。

水害の避難情報と警戒レベル

市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4（避難情報）で必ず避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	相当	防災気象情報（警戒レベル相当情報）浸水の情報（河川）	防災気象情報（警戒レベル相当情報）土砂災害の情報（雨）
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	5	氾濫発生情報	大雨特別警報（土砂災害）
～警戒レベル4までに必ず避難！～						
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	3	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨情報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2	氾濫注意情報	―
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1	―	―

市区町村長は、河川や雨の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等（警戒レベル）の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

情報の入手方法は？

地域に発表された気象情報や避難情報などの防災情報をメールで大阪府がお知らせします。

防災情報メール【大阪府】

1. 下の二次元コードを読み込むか次のアドレスを入力し、空メールを送信。

touroku@osaka-bousai.net

2. メールが自動配信されます。受信メールのURLから登録画面を開いてください

件名：ユーザー登録
以下のURLにアクセスし、ユーザー登録を行ってください。
■登録
http://mail.osaka-bousai.net/…
■解除
http://mail.osaka-bousai.net/…

3. 「新規登録」ボタンを押します。

mail.osaka-bousai.net/…
ユーザー登録
おおさか防災ネットのメール配信を新しく希望する場合は新規登録ボタンを押してください。
新規登録

着信

4. 「利用規約」を読んで「同意する」ボタンを押します。

mail.osaka-bousai.net/…
同意する

5. 配信希望の地区を選択します。（次へ）

mail.osaka-bousai.net/…
配信地域の選択（複数選択可）
全域指定
☐大阪府全域
市町村指定
☐大阪市 ☐堺市
☐貝塚市 ☑守口市
次へ

6. 配信希望条件を選択します。（次へ）

mail.osaka-bousai.net/…
配信条件選択
■国民保護情報
希望する▼
■津波
希望しない▼
次へ

7. 登録内容を確認したら「登録」ボタンを押します。

mail.osaka-bousai.net/…
登録内容確認
登録

8. 登録完了

防災情報の確認

避難所開設情報
守口市の被害情報

- NHK データ放送
- 防災情報メール（上記案内をご確認ください）
- ジェイコムウエスト

- 市ホームページ　守口市　ホームページ　検索
- 市フェイスブック　守口市　フェイスブック　検索
- 市 X（旧 Twitter）　守口市　X　検索

守口市、大阪府内の被害情報

- **おおさか防災ネット**
https://www.osaka-bousai.net/
- **防災情報メール**
（上記案内をご確認ください）

気象情報

- **気象庁ホームページ**
https://www.jma.go.jp/jma/index.html
- **NHK データ放送（視聴方法）**
https://www.nhk.or.jp/data/faq/#faq_1

河川情報　河川防災情報【大阪府】

（リアルタイム）
大阪府　水位情報　検索
河川の水位がリアルタイムで見られます。

雨量状況　川の防災情報 レーダ雨量（XRAIN）【国土交通省】

（リアルタイム）
XRAIN　検索
レーダ雨量計で観測した雨量情報が見られます。

降雨予測　解析雨量・降水短時間予報【気象庁】

解析雨量・降水短時間予報　検索
6時間後までの降雨予測が見られます。

川の水位　川の防災情報【国土交通省】

川の防災情報　検索
雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で見られます。

災害時緊急情報

緊急地震速報・災害時緊急速報メール

◆緊急地震速報　（プッシュ型通知です。登録等は不要です。）

最大震度が5弱以上または長周期地震動階級が3以上と予想された場合に、震度4以上または長周期地震動階級3以上が予想される地域に対して気象庁から発表され、テレビやラジオ、携帯電話等で入手することができます。

緊急地震速報が発表されてから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から数十秒と極めて短い時間です。緊急地震速報が発表されると、**テレビやラジオなどでは「チャイム音」、携帯電話では「ブザー音」**が流れます。

「チャイム音」はNHK、「ブザー音」はNTT ドコモのホームページで試聴することができます。緊急時、とっさに身を守る行動がとれるように、前もって試聴しておきましょう。

◆エリアメール・緊急速報メール

守口市では、災害情報や避難指示などを迅速に伝達できるように、NTTドコモが提供する「エリアメール」、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルが提供する「緊急速報メール」を運用しています。

◇受信できない場合
- 通話中やパケット通信中の場合
- 圏外及び電波状態の悪い場所にいる場合
- 電源OFF及び電源OFFモードや航空機モードの場合
- 配信対象エリア外の場合
- 対応機種でない場合
- 受信設定がなされていない場合

◇特徴

受信料は無料で、登録も不要、受信すると専用着信音が流れ表示されます。

気象予報警報等主な種類と内容

気象庁ホームページ
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/warning_kind.html

大雨特別警報	大雨特別警報は、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。 大雨特別警報が発表された場合、重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれが著しく高まっている状況です。 特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨特別警報（土砂災害）」、「大雨特別警報（浸水害）」又は「大雨特別警報（土砂災害、浸水害）」のように発表されます。
暴風特別警報	暴風特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表されます。
大雨警報	大雨警報は、大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表されます。 特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨警報（土砂災害）」、「大雨警報（浸水害）」又は「大雨警報（土砂災害、浸水害）」のように発表されます。雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれが残っている場合には継続して発表されます。
洪水警報	洪水警報は、河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水災害が発生するおそれがあると予想したときに発表されます。 対象となる重大な洪水災害として、河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊、並びにこれらによる重大な浸水害があげられます。
暴風警報	暴風警報は、暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表されます。

防災行政無線

デジタル同報系防災行政無線

災害発生時、指定避難所をはじめとする市内66箇所に設置した屋外拡声子局により、災害情報や避難情報等を一斉伝達するものです。全国瞬時警報システム（J−アラート）情報の伝達も可能になりました。強い風雨の時は聞きとりにくい弱点がありますので、拡声器による音声伝達とエリアメールや緊急速報メールによる文字伝達が相互に補完しあうことで強力な情報伝達体制を構築しています。

防災行政無線の
放送内容が確認できます！

防災行政無線で放送した内容を、電話応答サービスで確認できます。

電話番号： 06-6992-1910　06-6992-1913
06-6992-1914　06-6992-1916
06-6992-1917　06-6992-1918

災害時の安否確認方法

ＮＴＴ災害用伝言ダイヤル「１７１」

ＮＴＴでは、地震など大災害発生時、家族や知人などの安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながりにくい状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル（171）」を提供しています。

1 7 1 をダイヤルする

- 録音するときは **1** → 録音する
- 暗証番号を利用する録音は **3** → 録音する
- 再生するときは **2** → 再生する

被災地の電話番号、携帯電話、IP電話の電話番号をダイヤルしてください。
※市外局番からダイヤルしてください。
(○○)△△△△−××××

- サービスの利用可能な電話は、加入電話、公衆電話、ひかり電話および災害時に避難所などに設置する特設公衆電話からご利用できます。携帯電話や他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。
- 伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての人が聞くことができます。聞かれたくないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。

NTT災害用伝言板「Ｗｅｂ１７１」

多言語対応（英語・中国語・韓国語）

【web171(https://www.web171.jp/)】

ＮＴＴでは、日本国内で震度６弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に、パソコンや携帯電話で安否確認ができる「災害用伝言板」を提供しています。

① ご自身の電話番号（ハイフンなし）を登録します。
② 「登録」を押します。
③ ご自身のお名前を登録します。
④ 安否状態を選択します。伝言があれば入力します。
⑤ 「登録」を押します。

① 相手の電話番号（ハイフンなし）を登録します。
② 「確認」を押すと相手の伝言が確認できます。

※各携帯電話会社も同様のサービスを行っています。詳しくは各携帯電話会社のHPをご確認ください。
機種等によって利用方法や画面が異なる場合があります。

体験利用のご案内　<災害用伝言ダイヤル（171）&災害用伝言板（web171）

体験利用日

- **毎月１日及び15日** 00:00～24:00
- **正月三が日**（1月1日 00:00～1月3日 24:00）
- **防災週間**（8月30日 9:00～9月5日 17:00）
- **防災とボランティア週間**（1月15日 9:00～1月21日 17:00）

伝言保存期間
伝言保存期間は体験利用期間のみ

利用料金

<災害用伝言ダイヤル（171）>　伝言蓄積等のセンター利用料は無料です。
NTT 西日本または NTT 東日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。
他通信事業者の電話から発信する場合の通話料については各通信事業者にお問い合わせください。
※<災害用伝言板（web171）>体験利用であっても通信料は発生します。